

ピアス穴あけ 説明同意書

カルテ No. _____

【注意事項・施術前にご理解いただきたいこと】

- 当院では、比較的アレルギーが起きにくいと言われているチタン製ピアスとチタン処理された医療用ステンレスピアスを取り扱っております。ただし、必ずしもアレルギーが生じないわけではありません。
- 耳たぶの形状や性質上、ピアスを開ける際にご希望の位置と誤差が生じる場合があります。
- ピアスをつけている間は、常に感染のリスクが生じます。赤く腫れ、膿が出る場合があります。
- 体質によっては、ピアスの周囲にしこりができることがあります。また体質によっては、穴を開けた部周囲にケロイドが出現することがあります。
- ピアスを引っかけたりキャッチを強く締めすぎたりなどすると、耳たぶが裂けてしまったり、ピアスやキャッチが皮膚の中に埋まったりする可能性があります。
- 耳たぶのキワ下方への施術は、自然裂傷の可能性が高いためお断りしております。
- ピアスホールを作成した部分は、元に戻ろうとする治癒力が働いて塞がりやすい状態になっています。個人差はありますが、ホールが安定するまで 2 ヶ月はファーストピアスを外さないようにしてください。
- 穴あけから 2 ヶ月以上経過しホールが乾いており、ピアスを前後に動かしても痛みや出血等がない状態になりましたら、お手持ちのセカンドピアスと付け替えていただいて問題ありません。その後も特に穴あけから 1 年程度は、ホールが塞がらないように出来るだけピアスを入れた状態にさせていただくことをお勧めします。定期的にポストの太いピアスを装着すると、ホールの縮小を防ぐことができます。

【お手入れの仕方】

1 日 1 回入浴の際、石鹸を泡立てて優しく撫でて洗った後、シャワーでしっかり洗い流してください。その際にピアスを回したり、前後に動かすと汚れが取れやすくなります。基本的に消毒は不要ですが、ピアス部位が汚れてすぐに洗い流せない状況であれば、水や市販の消毒液をコットンや綿棒に含ませてご使用ください。赤く腫れて痛みが出たり、化膿するようなことがあれば、できるだけ早くご受診ください。自己判断でピアスを外してしまいますと、ほんの数時間でもホールが縮小しポストが入らなくなってしまう場合もあります。

上記につき説明を受け、内容を理解・納得したうえで治療を受けることに同意します。

令和 年 月 日

患者署名

(未成年の場合) 保護者の方の署名

(続柄)